

さっそく真似た「驚雀鉄砲」(仮称)

前号で我田引水ならぬ他田逐雀のホンネを明かしました。懺悔に代えて、画期的なスズメ追いの道具を紹介します。

市の農業委員でもあるMtmtさん(大津町)が考案し、10年くらい前から実用しているとのこと。壊れた傘の柄と漏斗を組み合わせたもので、ロケット花火の発射台です。

飛び立つスズメの群の前をねらって花火を鳴らすように打ち込むと、スズメを驚かせる効果はあっというまに高まるそうです。

さっそく真似てつくってみました。自分なりに一工夫を加えてみました。漏斗のほうに小さな穴を開けて、導火線を引き出せるようにした



のです。こうすれば、点火が後ろ側からできて、いちだんとグッドです。



里のギャラリー 22

豊作・不作をうらなうサルスベリの花

百日紅(サルスベリ)の赤い花がきれいに咲く季節を迎えています。

聞いたことがあるかなあ、サルスベリの花が咲きぐあいが稲の豊凶をうらなうという言い伝えがあります。

もちろん、きれいに咲いたときは豊作だといわれます。

で、下の写真を見比べてください。隣家の庭の同じ樹で、左側は昨年、そして右が今年のようなすです。印刷

でちがいが出るかどうか、とにかく昨年とはとてもきれいに咲いていたのに、今年はまったく花がついていないのです。

けさの新聞などによると、今年の稲の作柄は「やや良」の豊作だと報じられています。さてさて...

